

荒川ハンノキプロジェクト & 荒川の草花を育てようプロジェクト

荒川ハンノキプロジェクトは、埼玉県の蝶「ミドリシジミ」のために、三ツ又沼ビオトープにハンノキの林を取りもどすプロジェクトです。荒川の草花を育てようプロジェクトは、外来植物*が増えるのをおさえるために、三ツ又沼ビオトープ周辺にもともと生えていた野草を増やす取り組みです。サポーター事務局では、この取り組みに参加する企業・団体・学校を募集しています。

※外来植物：人によって地域の外から持ち込まれた植物

荒川の草花のたねの収穫を開始

上尾市立平方北小学校

9月8日(土)、上尾市立平方北小学校の環境飼育委員会の児童が本プロジェクトの一環で、校庭にあるビオトープに荒川の草花の植えつけを行いました。当日は、上尾市立太平中学校の男子生徒1名も応援にかけつけてくれました。今回、植えつけた苗は、チカラシバやメハジキなどの荒川の草花です。



10月3日(水)、環境飼育委員会の児童が、学校の中庭で環境サポーターの指導を受けながら、メハジキのたねの収穫を行いました。

どのくらいの量のたねが収穫できるか、とても楽しみです。サポーター事務局

地域の自然を学習

川島町立つばさ南小学校

9月20日(木)、川島町立つばさ南小学校の5年生が、地域の自然を学習するために三ツ又沼ビオトープを訪れました。7月に続き、今年2回目の現地活動です。夏とは違う秋の三ツ又沼ビオトープの風景や、バッタなどの昆虫、キンミズヒキなどの荒川の草花を環境サポーターの案内で見歩きしました。また、環境サポーターから外来植物の繁茂など三ツ又沼ビオト

ープの課題を聞き、その後、実際にこの季節に目立つセイバンモロコシ(欧州原産)などの外来植物の抜きとりを体験しました。

外来植物やつる植物を綱引きのように協力して抜いている姿が印象的でした。サポーター事務局



屋上で荒川の草花は順調に生育中

上尾市立富士見小学校

9月26日(水)、上尾市立富士見小学校の環境栽培委員会の児童が、荒川の草花のたねの収穫の仕方について環境サポーターから説明を受けました。その後、屋上で、ビオトープに植えられているヤマハギ、ユウガギクなどの荒川の草花の育成状況を確認しました。

植えた草花が順調に育っていて安心しました。サポーター事務局



三ツ又沼ビオトープの魅力体験取材

あげお子ども記者クラブ

10月6日(土)、上尾市環境政策課主催の「あげお子ども記者クラブ～探そう伝えよう！自然のドキドキ～」の今年度1回目の取材がありました。あげお子ども記者クラブとは、上尾市環境政策課に登録した市内小学4～6年生有志が、上尾市の自然でもある三ツ又沼ビオトープを体験取材し、その魅力などを、市報等を通じて上尾市民に広く発信するものです。当日は子ども記者のみなさんに加え、取材のお手伝いをしてもらった、子ども記者見習いの皆さんと一緒に環境



サポーターとカマキリ、バッタなどの生きものの調査を行いました。また、普段環境サポーターの方が行っている外来植物の抜き取りを体験しました。

「とても熱心に取材してもらいました。記事が楽しみです。サポーター事務局」

荒川を題材に県が環境学習講座

高校生環境学習講座

10月13日(土)、埼玉県立総合教育センターが「高校生環境学習講座」を三ツ又沼ビオトープで行いました。当日は、荒川の自然を知ること、自然を守る活動について考えることを目的に、自然観察と保全管理活動を行いました。保全管理活動では、北米原産のセイタカアワダチソウの抜き取りをより楽しくできるよう、ゲーム形式で試行しました。受講した生徒からは「ただ抜き取るよりも楽しい。抜き取りの量だけでなく丁

寧さも求められることが面白い」と感想がありました。教育センターの職員からは「グループ対抗にすると面白い」などの意見が出ました。

「保全管理が楽しくなるよう、さらに改善していきたいと思います。サポーター事務局」



ビオトープで野外実習

埼玉県立いずみ高等学校 生物サイエンス科

10月24日(水)、埼玉県立いずみ高等学校生物サイエンス科2年生が、野外実習の一環で今年度初めて三ツ又沼ビオトープを訪れました。

秋の終わりは、蚊がとても攻撃的になる季節。しかも、三ツ又沼ビオトープにいる蚊には、オオクロヤブカという体が一回り大きい種類もいます。そんな蚊の猛攻にあいながら、生徒たちは、北米原産のセイタカアワダチソウや、他の植物に覆いかぶさってしまうつる植物の抜き取りなどを熱心に行いました。

「今度は、蚊のいない季節にお待ちしています。サポーター事務局」



【三ツ又沼ビオトープ】

上尾市と川越市、川島町のさかい目にある、荒川の豊かな自然が守られている場所です。いつでも、だれでも自然に親しむことができます。

【環境サポーター大募集！】

自然を守る活動や自然学習の指導をする「あらかわ市民環境サポーター」を募集しています(荒川上流河川事務所内のサポーター事務局にて登録)。

地域の自然を守るためには、地域の方の力が欠かせません。自然が好きな方、荒川が好きな方、体を動かしたい方、いろいろな人と交流したい方、ご連絡をお待ちしています！